

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【公開番号】特開2003-238122(P2003-238122A)

【公開日】平成15年8月27日(2003.8.27)

【出願番号】特願2003-29347(P2003-29347)

【国際特許分類】

C 01 B 21/083 (2006.01)

【F I】

C 01 B 21/083

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月18日(2006.1.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】 前記酸性フッ化アンモニウムは、 $\text{NH}_4\text{M}_y\text{F}_z(\text{HF})_x$ の酸塩基化学量論組成式を有し、ここで、Mは元素周期表の第IA～第VA族、第IB～第VIIB族、及び第VIIIB族又はこれらの混合から成る群から選ばれる金属であり、yは0～12であり、zは1～12であり、そしてxは溶融物酸性度値である、請求項1記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項13】 請求項1～12のいずれかに記載された三フッ化窒素の製造装置であって、

混合領域、前記混合領域に流体連絡する反応領域、及び生成物の出口を含む反応器、

前記反応器の前記混合領域に流体連絡するフッ素ガス供給物の供給手段、

前記反応器の前記混合領域に流体連絡する液体酸性フッ化アンモニウム供給物の供給手段、

前記反応器の前記混合領域に流体連絡する作動流体蒸気の供給手段、および

前記反応器の前記混合領域の上流の前記作動流体蒸気の供給手段に流体連絡して作動可能に配置された少なくとも1つのノズル、

を含む装置。